

岳風

弟子屈町立弟子屈中学校 学校便り
発行責任者 校長 杉山 稔
平成27年4月15日発行 No. 1



入学式式辞 (全文)

校長 杉山 稔



この冬の記録的な暴風雪が残した雪も、この弟子屈の雄大な地に豊かな恵みをもたらす清らかな水へと姿を変える今日の佳き日に、弟子屈町教育委員会 教育長 小林俊夫様、PTA会長 八幡健誠様をはじめ、多数のご来賓、保護者の皆様をお迎えし、平成27年度入学式を挙げていきます

ことを教職員一同、大変うれしく思います。

本日は、ご多用にもかかわらずご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

只今、学級担任から呼名された55名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。101名の先輩と21名の教職員一同、皆さんの入学を心待ちにしております。

さて、初めに、本校のシンボルである校章について、お話しをさせていただきたいと思います。皆さんの正面にある校章に注目してください。この校章は、弟子屈中学校の心、弟中魂を示しています。雪の結晶に似た全体の形は北国の理想を、4個のTは校名を表しています。また、柏の葉は郷土に自生する堅さが自慢の巨木で、ドングリに似ています。弟中生が、柏のように見上げるほど大きく育ってほしいという願いが込められています。また、笹の葉は、風雪にめげず常に若々しい緑を保ち、強靱で栄養に富み、冬期放牧中の名馬を育てる食物となりました。また、笹舟にもなり、童心を失うことなく、自らも他を育てる力を蓄えてほしいという願いが込められています。つまり、これから皆さんが毎日勉学に励む弟子屈中学校の校章は、堅忍不拔：つらさにまけぬ、奉仕生活：人のためにつくす、天真爛漫：子どもらしさ、という三つの精神を示しています。この三つの精神を踏まえ、本日の入学式にあたり、皆さんが充実した中学校生活を送るために、こんな弟中生になってほしいという願いを込めてお話をします。

それは、「チャレンジする弟中生」であってほしいということです。

人間は慣れ親しんだ環境を心地よいと感じ、容易に新しい環境へ踏み出すことができません。新しい環境へ踏み出すことは勇気が必要ですし、何より、うまくできないことの方が多いので失敗への不安感が付きまといま

せん。もし、失敗があるとすれば、それはチャレンジしないことなのです。大切なことは、思い通りにできるまで、自分の知恵を最大限に発揮し粘り強くチャレンジを繰り返すことなのです。

チャレンジすることで次につながる「何か」が生まれます。「何か」とはヒントや課題、仲間意識など様々です。そして、チャレンジが思い通りにいかなかったとしても、自分の手で次につながる何かを見つけ出し、またチャレンジしていくのです。自分が強く願い、決してあきらめず、知恵を振り絞ってチャレンジし続けられれば、いつの日か思い通りの結果が得られるでしょう。そうです、チャレンジとは自分の未来につながる第一歩を踏み出すことなのです。あなたは、チャレンジして多くの可能性を秘めた自分の未来に踏み出しますか。それとも、チャレンジしないで今いるその場に踏みとどまりますか。

是非、この弟子屈中学校に入学したからには、校章にある三つの精神を念頭に置き、主体的に、強い意志と体で仲間と力を合わせながらチャレンジし続けてください。

ここで、保護者の皆様方に、一言お祝いを申し上げます。新しい制服を身につけたお子様の晴れやかな姿をご覧になり、感慨もひとしおのことと存じます。お子様のご入学、誠におめでとうございます。教職員一同、本日、皆様方の大切なお子様を確にお預かりいたしました。弟子屈町における義務教育9年間のまとめの3年間、その責任を果たすために、最大の努力をいたす覚悟でございます。子どもたちの確かな成長のために、今後とも、本校の教育活動推進に対しまして、保護者の皆様方や地域の皆様方の深いご理解と心温まるご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、新入生55名全員が、一日も早く、たくましい弟子屈中学校156名の一員となり、「チャレンジし続ける」弟中生となることを心から期待し、次の言葉を贈り式辞といたします。

もし あなたが破れると考えるなら あなたは破れる
あなたがどうしてもと考えるなら 何一つ成就しない
あなたが勝ちたいと考えても 勝てないと考えるなら
あなたに 勝利はほほえまない
もし あなたがいい加減にやるなら あなたは失敗する
われわれがこの世界から見いだすものは
成功は人間の意志によってはじまる
すべては人間の精神状態によってきまるとのことだ
もし あなたが脱落者になると考えるなら あなたはそのとおりになる
あなたが高い地位に昇ることを考えるなら
勝利を得る前に必ずできるという信念をもつべきだ
人生の戦いは常に強い人 早い人に歩があるのではない
いずれ 早晚 勝利を獲得する人は
“自分はできるんだ”と考えている人だ
ナポレオン・ヒル

すばらしいスタートが！

平成 27 年度入学式

4月8日(水)、穏やかな晴天に恵まれ、平成27年度の入学式が挙行されました。

真新しい制服に身を包み、緊張した面持ちで式に臨んだ55名の新入生でしたが、氏名呼称では元気よく返事をして、これからの中学校生活に対する意欲をしっかりと表現することができました。

また、新入生代表の三田村優音君は、「信頼し合える仲間をつくり、充実した中学校生活を送ります」と力強く誓いの言葉を述べました。

全校生徒156名で今年度も素晴らしいスタートが切れました。



熱烈歓迎！

新入生を迎える会

4月13日(月)、生徒会主催の「新入生を迎える会」が開催されました。

生徒会に入会する新入生に、生徒会活動の内容を紹介することを目的としています。また、「弟子屈中学校入学試験」も行われ、早く慣れて欲しいという先輩の熱い思いが伝わる行事となりました。

さらには部活動紹介も行われ、各部の練習の内容等が披露され、入部への勧誘合戦が繰り広げられました。

生徒会活動の意味をしっかりと理解し、活発な自治活動が行われることを期待しています。



転入のご挨拶

今年度着任した4名の職員です。どうぞよろしくお願いたします！

校長 杉山 稔

北海道教育大学附属釧路中学校より



未熟な新米教師として弟子屈中学校に赴任した私が、27年の時を経て校長として再び赴任しました。教師としての気概を育てていただいた恩ある弟子屈に、私の学びを糧に「未来の弟子屈を担う憧れられる弟中生」を保護者や地域の皆様のお力添えを得て育てて参りたいと考えております。よろしくお願いたします。

教諭 鎌田 祥平

白糠町立庶路中学校より



白糠町の庶路中学校から赴任してまいりました鎌田祥平です。新しい校舎、津波の心配のない校舎で働くことができ、とてもうれしく思っています。授業や部活動、学校行事、様々な場面で一生懸命取り組みます。どうぞよろしくお願いたします。

教諭 角藤 るみ子

標茶町立久著呂中央中学校より



1年を経て再び勤務できることとなりとても嬉しく思っています。昨年弟子屈中学校を離れる時には、たくさんのよい思い出に涙がこぼれました。またいつかここを離れる時にも、同じ思い出になれるよう過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

事務職員 萩野 匠哉

厚岸町立厚岸中学校より



4月より厚岸町立厚岸中学校から赴任してまいりました、事務職員の萩野匠哉です。弟子屈町の豊かな自然や美味しい食べ物等々、弟子屈町での生活をとても楽しみにしています。新たな環境の中で、今までの経験を生かしてより一層努力していきたいと考えております。よろしくお願いたします。

弟中職員紹介

校長	杉山 稔 (すぎやま みのる)
教頭	佐藤 毅 (さとう たけし)
1A担任	伊藤 俊行 (いとう としゆき)
1B担任	村上 健介 (むらかみ けんすけ)
1年若草	鎌田 祥平 (かまだ しょうへい)
1年副担	角藤 るみ子 (かくふじ るみこ)
2A担任	砂沢 悠太 (いさざわ ゆうた)
2B担任	更科 亮輔 (さらしな りょうすけ)
2年若草	瘡師 祥子 (さやくし しょうこ)
2年副担	下野 将義 (しもの まさよし)
3A担任	秋山 豊 (あきやま ゆたか)
3B担任	田嶋 麻実 (たじま あさみ)
3年副担	網谷 英二 (あみや えいじ)
3年副担	石崎 恭恵 (いしざき ゆきえ)
養護教諭	齋藤 牧子 (さいとう まきこ)
栄養教諭	松谷 裕之 (まつや ひろゆき)
事務職員	萩野 匠哉 (はぎの たくや)
事務生	澤入真寿美 (さわいり ますみ)
公務補	横川 友也 (よこかわ ともや)
支援員	岡本 葉子 (おかもと ようこ)
支援員	伊藤 円 (いとう まどか)
A L T	ウィリアム クラー
A L T	ダニ フラド
スクールカウンセラー	渡辺恵利香 (わたなべ えりか)

学校参観日 P T A総会

先日ご案内いたしました、今週19日(日)に第1回目の学校参観日を開催します。是非、生徒の学習の様子をご覧下さいますようお願いいたします。

また、授業参観後には平成27年度PTA総会及び学級懇談会が予定されております。

活発なPTA活動にするために、是非ご参加くださいますよう重ねてお願いたします。